

令和7年度 第2回八幡市介護保険事業計画等策定委員会 議事録

日時：令和7年10月20日（月）14時～15時

場所：八幡市役所 会議室5-1

出席者：委員12名、計画策定業者1名、事務局5名

議題：（1）第10期介護保険事業計画の各調査票について

（2）八幡市の高齢者福祉の現状

配布資料：資料1-1 八幡市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（案）

資料1-2 八幡市在宅介護実態調査（案）

資料1-3 八幡市介護支援専門員調査（案）

資料1-4 八幡市介護サービス事業所調査（案）

資料1-5 会議・アンケートご意見一覧表

資料2 八幡市の高齢者を取り巻く現状

議事内容

	（1）第10期介護保険事業計画の各調査票について
	策定業者より資料についての説明。
委員	資料1-1について、質疑等はございますか。
委員	14ページの（10）の選択肢2について、「介護が必要」に修正してください。
委員	他に意見がないようでしたら、資料1-1については、了解されたということにしますがいかがでしょうか。
	—意見なし—
委員	資料1-2について、質疑等はございますか。
委員	Logo フォーム回答を実施しない理由について、A票とB票で分かれているからでしょうか。
策定業者	その通りです。例えば、A票は書面、B票はLogo フォーム回答と異なる回答方法の場合、本人と介護者を紐づけての分析が出来なくなることを懸念し、紙面での調査としております。
委員	確認ですが、在宅介護実態調査については、600件は聞き取り調査で良かったですか。

事務局	その通りです。
委 員	他に意見がないようでしたら、資料 1-2 については、了解されたということにしますがいかがでしょうか。 —意見なし—
委 員	資料 1-3 について、質疑等がございますか。
委 員	問 13 の記述式の回答欄について、記載欄が小さいので「何百字程度」と指定を入れるなど、多種多様に書いていただけるような工夫をしてください。
策定業者	ご意見のとおり、修正いたします。
委 員	他に意見がないようでしたら、資料 1-3 については、了解されたということにしますがいかがでしょうか。 —意見なし—
委 員	資料 1-4 について、質疑等がございますか。
委 員	表紙の鑑文について、文字列の修正をお願いします。
委 員	問 4 について、選択肢と文字列の間が広がっているので、揃えてください。
委 員	他に意見がないようでしたら、資料 1-4 については、了解されたということにしますがいかがでしょうか。 —意見なし—
委 員	調査票案を本日持ち帰りいただき、ご意見等がございましたら 10 月 24 日までに事務局へ連絡をしてください。
(2) 八幡市の高齢者福祉の現状について 策定業者より資料についての説明。	

委 員	八幡市の高齢者を取り巻く現状について、人口減少の傾向や近隣市町と比較し、課題の説明をしていただきました。全国的に 2040 年ごろに高齢化がピークアウトすると聞いておりますが、市町村レベルで人口減少をどう食い止めるか、また特色を出すかが課題となっています。先ほどの説明について、何か意見やご質問等はございますか。
委 員	人口が減少し、大きな箱物を立てるのは財政的に厳しいため、経費をかけず住民主催で通いの場を運営していく方向が良いと感じています。
委 員	実情を踏まえた上でご意見、ありがとうございます。住民同士で活発なアイデアを出し、交流を深めていくことが重要です。
委 員	今年度、国税調査に関わる中で感じたことですが、5 年前と比較し、高齢者が増えている一方、公共交通の整備が課題になっていると感じています。高齢者からは「バスがない」と切実な話をよく聞きます。この点も問題視して取り組む必要があると感じます。
委 員	貴重なご意見をありがとうございます。交通アクセスの問題、特に地元の地域の方々の交通手段が大きな課題になっているということですね。
委 員	資料の調査結果にあるように、要支援 1・2 の認定者が多いことは早期に介護予防に取り組むという点で地域包括支援センターの活動が一定の効果が出ているように感じました。
委 員	八幡市の現状として、要支援 1・2 の割合が高く、給付月額も高くなっていますが、サービス供給量が少なく、通いの場の参加率が低いことがデータよりわかりました。第 10 期計画では健康寿命を延ばす介護予防がより重要ですが、いくら通いの場が出来ても、そこに通う交通手段がなければ、誰も通うことが出来なくなるため、包括的な体制整備が必要だと思います。
委 員	介護保険事業計画は高齢者の状況に目が行きがちですが、広い視野で見ると様々な市の課題や特徴が有機的にかかわっていることがわかりました。人口バランスという点でも、若年世帯の増加に向けて、若い世代に選んでいただける街、かつ高齢者世帯が安心して暮らせる街という政策やイメージづくりも重要です。
委 員	通いの場の参加率について、令和 2 年がコロナの影響で少なかったと説明されていましたが、令和 2 年はおそらく一番コロナ禍の真っ只中だったと思います。比較するなら、令和元年や平成 30 年との比較の方がわかりや

	すいと思いました。
委 員	７ページで大阪府下の島本町や枚方市とも比較していますが、京都府内のデータと比較するか、他府県含む近隣と比較するか、どちらが良いのかという点が気になりました。
策定業者	こちらの比較自治体は生活条件等が類似しているという点で大阪府を含めた隣接市町で比較しています。計画書に比較する場合は京都府内での比較に統一するかなど、改めて検討させていただきます。
委 員	各自治体の特徴があり、統計データだけでは見えない部分もありますが、改めて確認していただきますようお願いします。
委 員	その他、質問等はございますでしょうか。 —なし—
委 員	以上を持ちまして、第２回介護保険事業計画等策定員会を終了させていただきます。調査票のご意見等は１０月２４日までに事務局までお願いいたします。